

# 新幹線を活かしたくまもと創りを進めます!

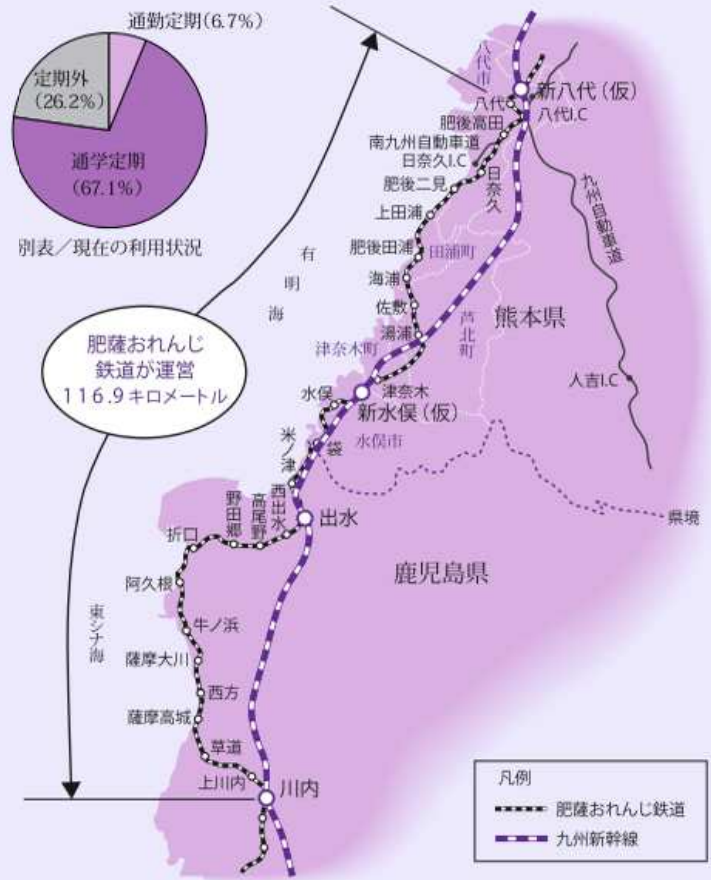


- 「新幹線くまもと創り協議会」では、ユニバーサルデザインに配慮しながら商工業や観光の振興、県内外の地域間交流の促進などの分野で、県内各地域での新幹線活用策を検討しています。
- 昨年夏に募集して皆さんからいただいた「新幹線を活かしたくまもと創り」についてのアイデアや提案なども取り入れながら、本年3月までには、最終報告が行われる予定です。
- 平成15年度からは、この最終報告をもとに民間事業者と県、市町村がお互いに協力、連携して、具体的な活用策を考えていきます。

※ユニバーサルデザインは「すべての人のためのデザイン」

## 「肥薩おれんじ鉄道株式会社」が設立! (開業は、九州新幹線開業と同時に)

- 鹿兒島本線「八代～川内」間は、来年春の九州新幹線「新八代～西鹿兒島」間の開業に伴い、JR九州から経営が分離されます。しかし、この路線は、地域の皆さんの通勤、通学、通院など、生活に欠かせない公共交通機関です。(別表)
- このため、熊本・鹿兒島両県及び沿線の10市町では、第三セクター「肥薩おれんじ鉄道株式会社」を平成14年10月31日に設立し、来年春の新幹線と同時の開業に向けて準備を進めています。
- 沿線の過疎化、少子化が進む中、沿線地域と一体となった利用促進策に取り組み、地域に親しまれる鉄道づくりを目指していきます。県民の皆さんのご理解と積極的なご利用をお願いします。



■お問い合わせ先/熊本県交通対策総室 ☎096-383-1111 (内線3558) FAX096-385-4815  
 電子メール koutsuutaisaku@pref.kumamoto.jp

### 知事室から



熊本県知事 潮谷 義子

昨年、九州新幹線開通後の熊本の姿について、絵や作文、アイデアを広く募集いたしました。ご応募いただいたそれぞれの作品からは、新幹線に寄せる熱い思いと期待がひしひしと伝わってきました。また、私たち大人は、新幹線の開通による経済的な効果の方に心が向いてしまいがちですが、子どもたちは、もっと大きな、たくさんの夢や希望を抱いていることも強く感じました。

こうした子どもたちの夢を夢で終わらせないように、今、新幹線を大いに活用したくまもと創りについて、さまざまな分野の方々で議論しながら、その実現に向けた取り組みを進めています。

また、九州新幹線の「新八代～西鹿兒島」間の開業に合わせて、「肥薩おれんじ鉄道株式会社」が鹿兒島本線八代～川内間をJR九州から引き継ぎ、運行を開始します。

昨年末から約一カ月間、会社のロゴマークや車両デザインを全国から募集し、この二月には決定する予定です。新しい鉄道が、沿線住民の皆様にとって、また観光などでも熊本・鹿兒島両県民をはじめ全国の方々から親しまれ、利用される鉄道となりますよう、皆様と一緒に取り組んで参ります。ご支援、ご協力をお願いします。